

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2016年9月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教区教化事業のご案内

◆声明講習会◆ 研修部門

- ・日時 2016年9月5日(月)～6日(火) 両日とも午前9時30分から午後3時まで
- ・講師 泉 康夫氏(本廟部堂衆)
- ・内容 ①寺院の法要の習礼(出退作法、和讃のめくり方)、②内陣荘厳(日常・法要)について
③鳴り物全般のたたき方、④報恩講における念仏・和讃
- ・参加費 2,000 円
- ・持ち物 真宗大谷派声明集又は大谷声明集(上)
- ・装束 白服・白足袋・間衣・輪袈裟・小念珠(習礼は裳附・五条袈裟・中啓・半装束念珠)

◆秋安居◆ 研修部門

- ・日時 2016年9月13日(火) 午後1時半～14日(水) 午後2時半
- ・講師 小川 一乗 氏(本年度本講者・大谷派講師・大谷大学名誉教授)
- ・講題 『顕浄土真実証文類』解釈―「証」の二重性についての試論―
- ・対象 有教師
- ・持ち物 『真宗聖典』、テキスト(必ず購入の上ご参加ください)、間衣・輪袈裟
- ・参加費 2,000 円
- ・備考 教師陞補第2種認定の講座となります。受講中は間衣輪袈裟をご依用下さい。
1日目の日程終了後、懇親会を予定しております。

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日時 2016年9月17日(土) 午後2時～4時
- ・講師 櫻井 智舟 氏(福井教区寶光寺)
- ・講題 如来に照らされてわが身に遇う
- ・参加費 500 円

◆今後の研修会等について◆

- ・11月12、13日(土、日) 教区報恩講
- ・11月27、28日(日、月) 真宗本廟御正忌報恩講教区団体参拝

組教化事業のご案内

◆第2組育成員研修会◆

- ・日時 2016年9月1日(木) 午後0時15分～4時20分
- ・場所 第2組栄通寺(羽咋市南中央町)
- ・講師 村上 宗博 氏(京都教区山城第1組願教寺住職)
- ・講題 覚如、存覚から蓮如へ
- ・対象 どなたでも(第2組以外の方も参加可能です)
- ・参加費 無料

教区教化事業のご報告

◆暁天講座◆ 同朋会推進部門主催

8月1日(月)から5日(金)まで、例年の暁天講座が開催された。今年は「私にとっての仏教とは」というテーマのもと、教区内5名の方にお話しいただいた。毎朝5時からの法話会には各日とも約60名の参加があり、夏の早朝の清涼な一時、どの参加者も講師のお話に熱心に耳を傾けていた。

- ・1日 長谷部 淳馨 氏 (第13組 福勝寺) 『問われる信心ー震災と介護ー』
- ・2日 橘 昌憲 氏 (第7組 佛照寺) 『不安と苦しみ的大海に生きる』
- ・3日 大窪 祐宣 氏 (第2組 柳瀬専勝寺) 『いそぎ仏になりて』
- ・4日 廣橋 賢 氏 (第1組 照覚寺) 『“もじ”でつづる「阿弥陀如来の救い」』
- ・5日 元尾 教恵 氏 (第3山方組 西性寺) 『我が身を映す鏡』

◆子どものつどい2016夏◆ 青少幼年部門主催

8月1日(月)から3日(水)にかけて「子どものつどい2016夏」が、石川県健康の森キャンプ場(輪島市三井町)を会場に開催された。今年は2日目の午後の日程に NPO 法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバンより清水洋幸氏をお迎えし、「なんでもあそびにかえるあそびのプロによる忍者ごっこ」を体験した。初日は開会式の後、みんなでテントの設営を行い、その後バーベキューを行った。夜はナイトウォークを行い夜道の散策を行った。2日目は午前中に水鉄砲を自分でつくり、それを使った的あてゲームを行った。そして、午後



清水 洋幸 氏



大人 vs 子ども チャンバラ陣取りゲーム

からの清水洋幸氏による忍者ごっこでは、ふろしきを使って忍者の格好をし、いろいろな忍者修行を行い、敷地いっぱい走り回って遊んだ。その後、夕食のカレーを自分たちで作った。夜はキャンプファイヤーを行い、それぞれの班で練習した劇の披露を行った。3日目はテントの片づけをし、閉会式の後解散となった。小学校4年生から中学3年生の計22人が参加し、普段とは違う集団生活を子どもたちは存分に楽しんだ。

教区事務についてのご連絡

◇2016 年度経常費御依頼に関する事項について◇

今年度の早期完納は9月30日(金)までとなっております。今年度の御依頼につきまして、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。

また、御門徒に対する2016年度の御依頼ハガキ(御門徒一指数総御依頼額7,190円[経常費6,900円・教区費290円])を調製いたしましたので、各組巡回の際、お持ちいたします。事前にご必要な場合は、教務所までお申し付けください。

◇過疎問題対策委員会アンケート調査の実施について(予告)◇

この度、過疎問題対策委員会による全寺院対象のアンケート調査を実施します。調査票は来月号の教区通信(9月下旬発送予定)に同封いたしますので、必ず開封しご一読いただきご記入くださいますようお願いいたします。

◇教区教化委員会規則の改正について◇

このたび、教区会及び教区門徒会の承認を経て、能登教区教化委員会規則が改正されました。これまでの教化推進委員会と7つの小委員会制から、総合教化本部と5つの部門制への改編など全面的な改正となっております。詳細は同封の能登教区通信別冊教区会・教区門徒会議決事項をご覧ください。

◇教務所事務分担について◇

このたび、教区教化委員会体制の変更に合わせ、教務所事務分担を一部変更いたしましたので、同封の事務分担表をご覧ください。

◇所轄庁への法人備え付け書類(写)の提出について◇

宗教法人法により、各寺院(法人)は毎会計年度終了後 4 ヶ月以内に備え付け書類(役員名簿・財産目録等)の写しを県庁に提出することとなっております。

また、上記書類の提出を怠りますと、過料に処せられる(最高 10 万円)場合があります。各法人にあつては、法令及び規則に基づき適切に事務処理ください。

◇平成 28(2016)年熊本地震における救援金現況◇

能登教区救援金現況

3, 8 1 9, 6 7 4 円 (8月22日現在)

内訳	金額
・教区内救援金(寺院)	3, 050, 474円
・教区内救援金(団体・個人等)	469, 200円
・教区救援金会計からの拠出	300, 000円

内、3, 618, 384 円を宗派救援金口座へ送金済

引き続き、救援金勧募にご協力くださいますようお願い申し上げます。

救援金受付口座

＜郵便振替口座＞00710-5-3866

＜加 入 者 名＞真宗大谷派能登教務所

※通信欄に必ず「熊本地震災害救援金」と明記してください。

◇敬弔◇(教区通信8月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第6組 満覺寺 前々坊守 廣陵 君枝 2016 年 7 月 29 日

第12組 西永寺 前坊守 長原 千鶴子 2016 年 7 月 29 日

第8組 因念寺 前住職 藤巻 恵宏 2016 年 7 月 30 日

※2015 年 9 月号よりこの教区通信が済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードできるようになりました。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう

済美精舎ホームページアドレス

<http://notokyouku.sakura.ne.jp>